

2021年3月期第2四半期 決算補足説明資料

2020年11月6日

スマート社会のその先へ 真空技術で支える豊かな未来

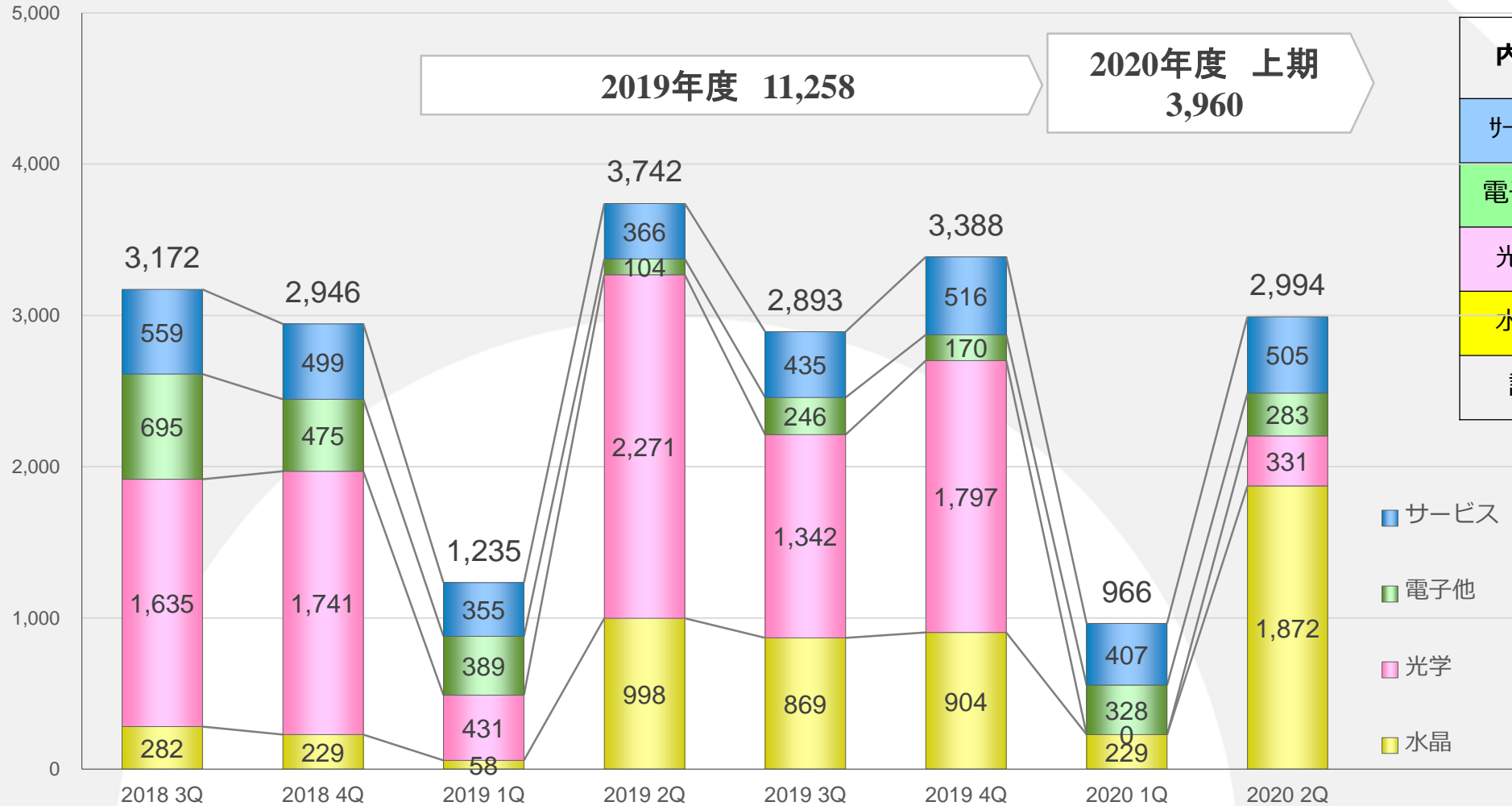
株式会社 昭和真空

証券コード：6384

東証JASDAQ

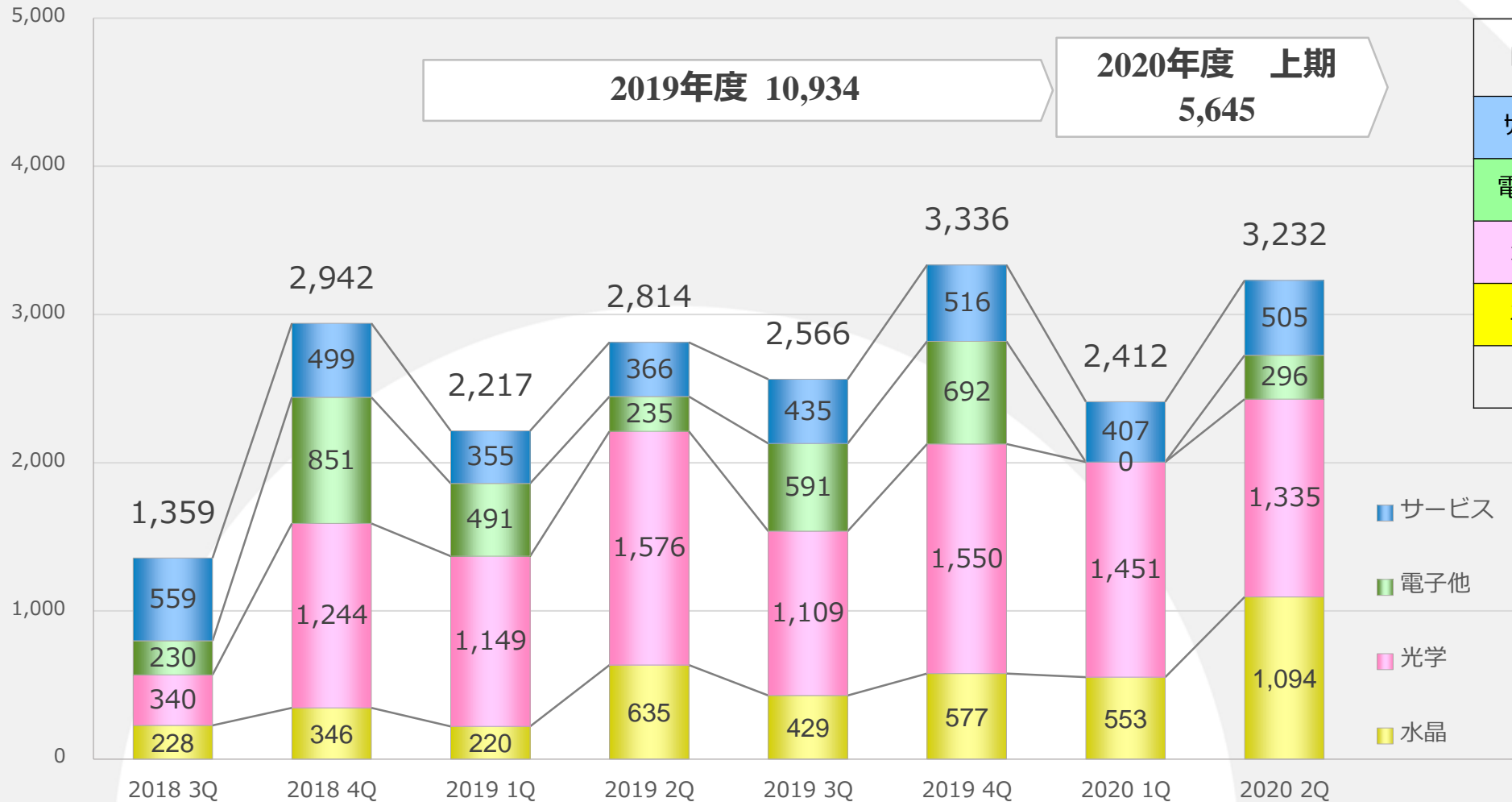
(百万円)	2019年度		2020年度			
	2 Q 実績		2 Q 実績		対前期	
	金額	百分比	金額	百分比	増減額	率
受注高	4,977	—	3,960	—	▲1,016	▲20.4%
売上高	5,031	100.0%	5,645	100.0%	614	12.2%
売上総利益	1,517	30.2%	1,702	30.2%	184	12.2%
販管費	915	18.2%	956	16.9%	40	4.4%
営業利益	601	12.0%	745	13.2%	144	24.0%
経常利益	585	11.6%	763	13.5%	178	30.5%
当期純利益	408	8.1%	511	9.1%	102	25.2%

(単位：百万円)

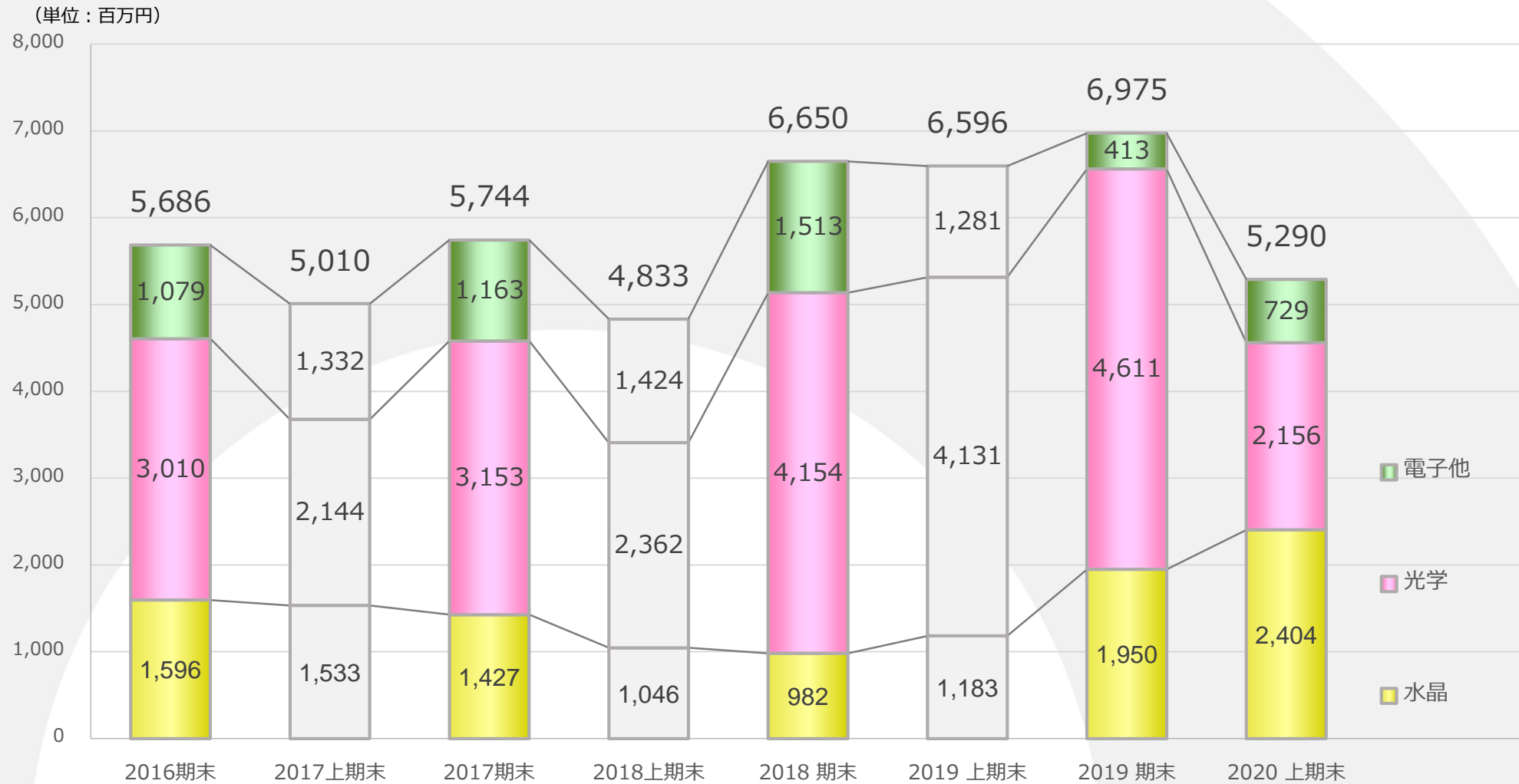


内訳	前年同期	2020 2Q累計
サービス	722	913
電子他	494	612
光学	2,703	331
水晶	1,057	2,102
計	4,977	3,960

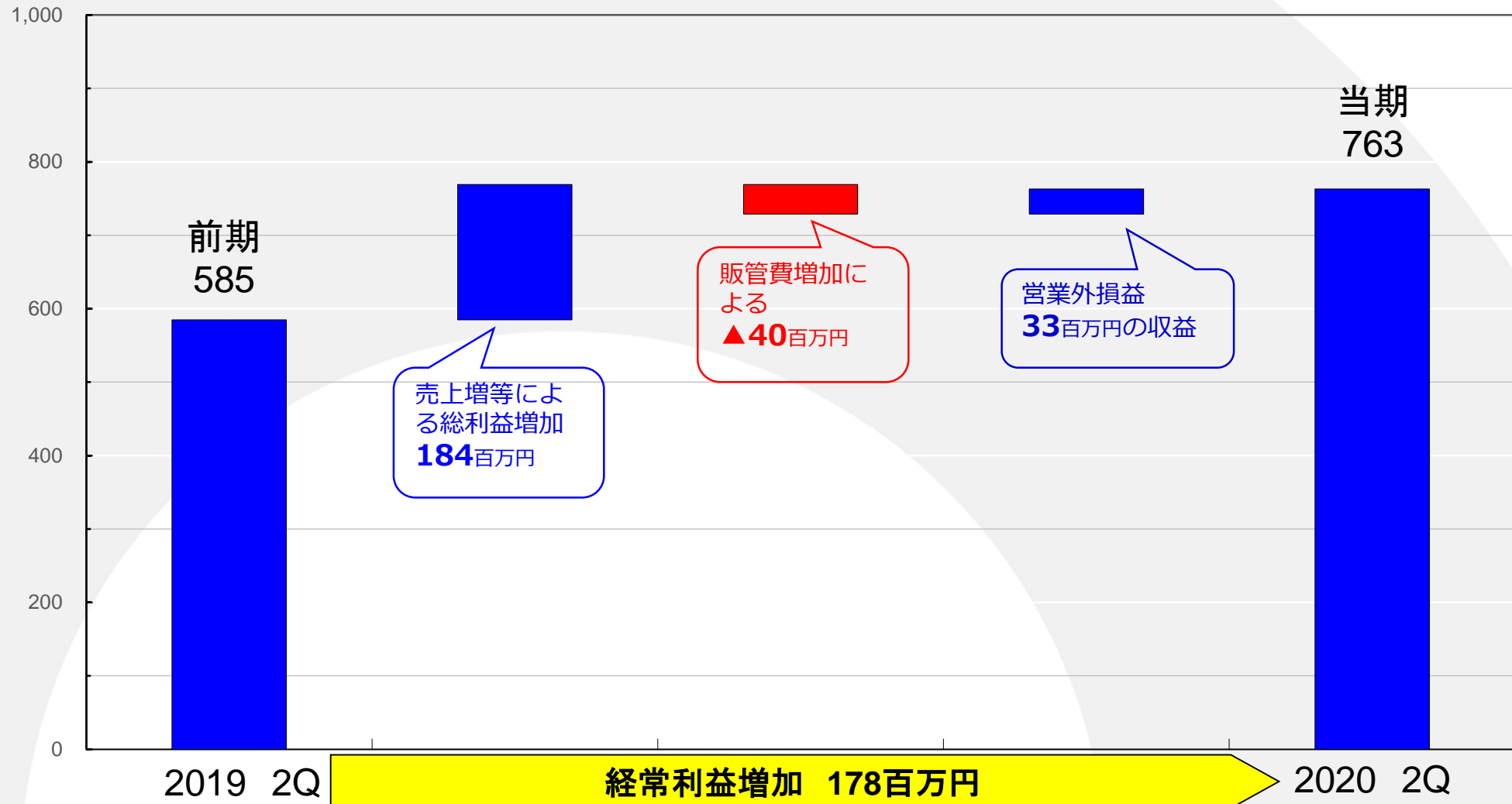
(単位：百万円)



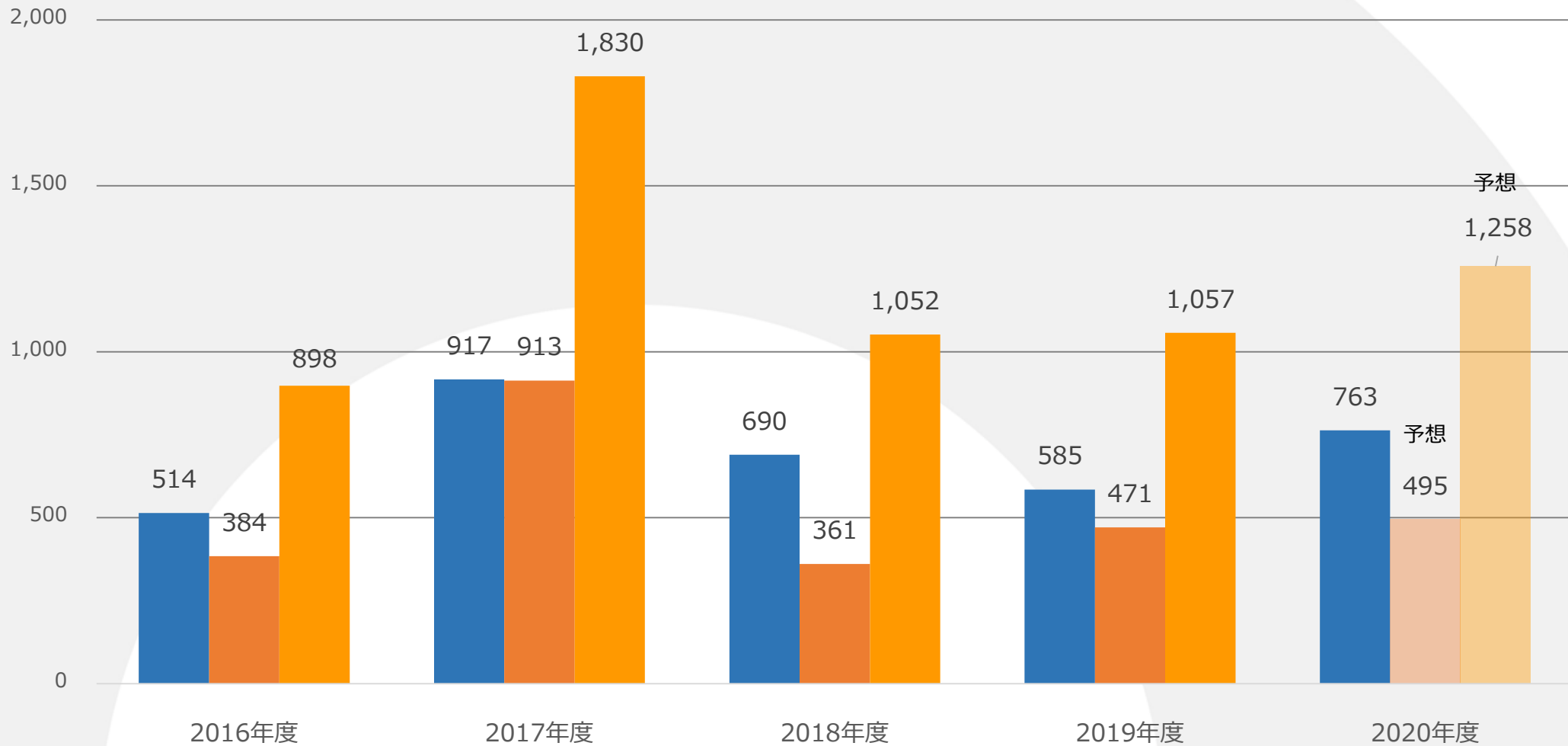
内訳	前年同期	2020 2Q累計
サービス	722	913
電子他	726	296
光学	2,726	2,786
水晶	856	1,648
計	5,031	5,645

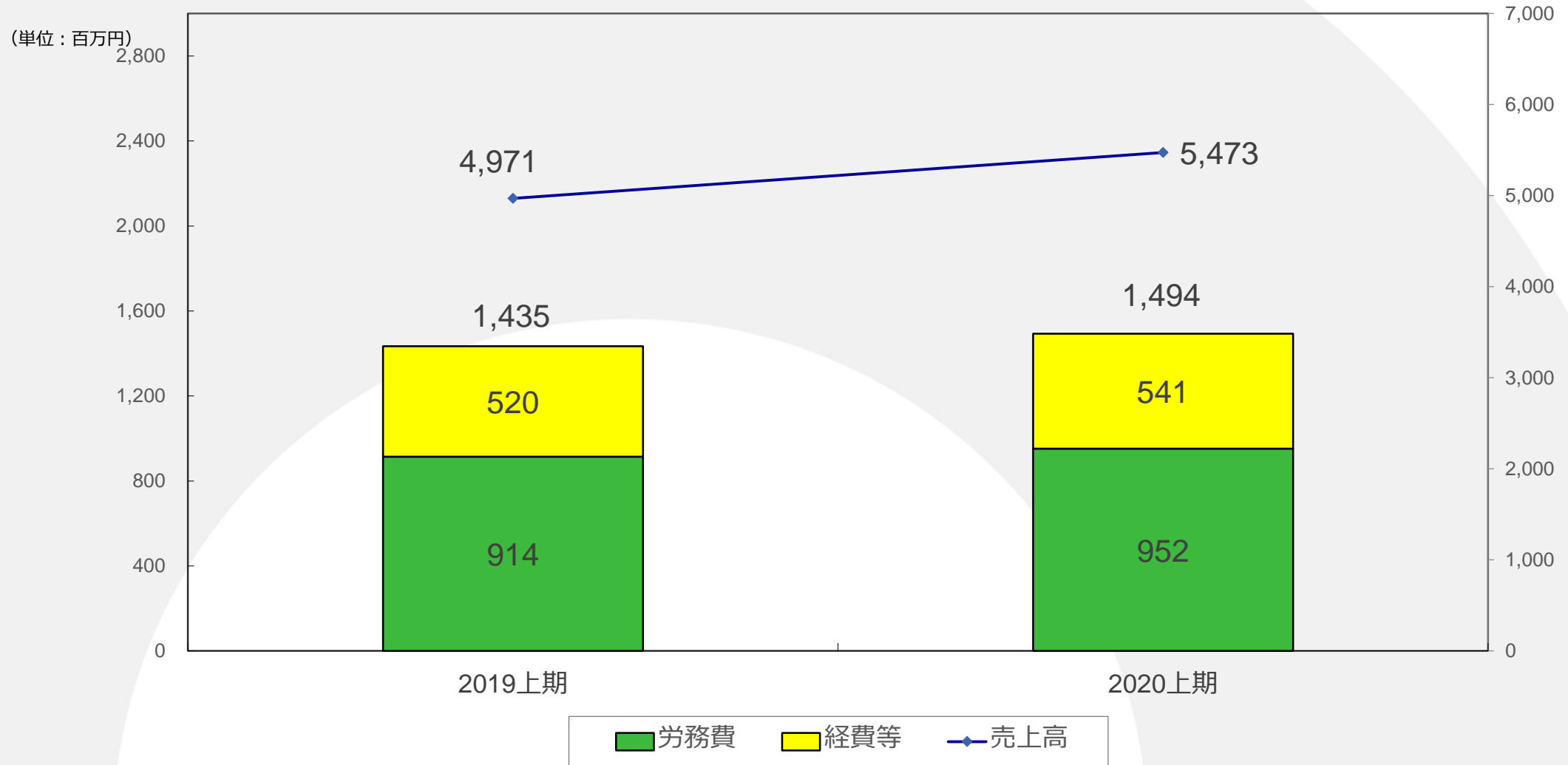


(単位：百万円)



(単位：百万円)





(単位：百万円)

	2019期末	2020 2Q末	増減額	主な増減要因
資産合計	15,471	14,148	▲1,323	
流動資産	11,602	10,215	▲1,386	現金及び預金 ▲353 受取手形及び売掛金 ▲479 仕掛品 ▲344
固定資産	3,869	3,932	63	
負債合計	6,182	4,715	▲1,467	
流動負債	5,334	4,358	▲976	支払手形及び買掛金 ▲793 1年以内返済予定長期借入金 50 1年以内償還予定社債 450 電子記録債務 ▲853
固定負債	847	356	▲491	
純資産合計	9,288	9,433	144	

借入依存度 3.9%

自己資本比率 66.7%

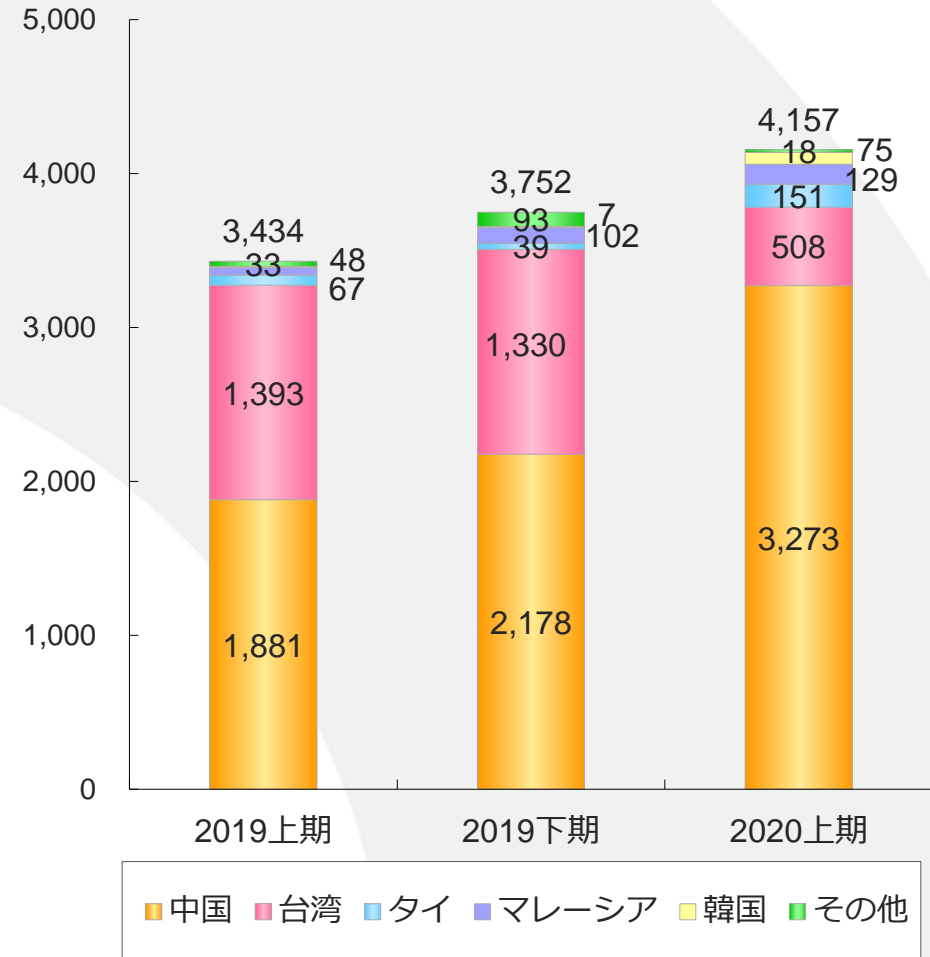
固定比率 41.7%

(単位：百万円)

	2019 2Q	2020 2Q	主な要因	
営業活動によるキャッシュフロー	1,308	169	税金等調整前四半期純利益	761
			売上債権の減少	469
			棚卸資産の減少	337
			仕入債務の減少	▲1,619
投資活動によるキャッシュフロー	▲184	▲127	有形固定資産の取得	▲117
財務活動によるキャッシュフロー	▲375	▲374	配当金の支払	▲368
現金及び現金同等物に係る換算差額	▲31	▲22		
現金及び現金同等物の増減額	716	▲354		
現金及び現金同等物の期首残高	2,852	3,645		
現金及び現金同等物の期末残高	3,568	3,290		

(単位：百万円)

	2019 上期	2019 下期	2020 上期
中国	1,881	2,178	3,273
台湾	1,393	1,330	508
タイ	67	39	151
マレーシア	48	102	129
韓国	9	7	75
その他	33	93	18
合計	3,434	3,752	4,157
輸出割合	69.1%	65.4%	76.0%



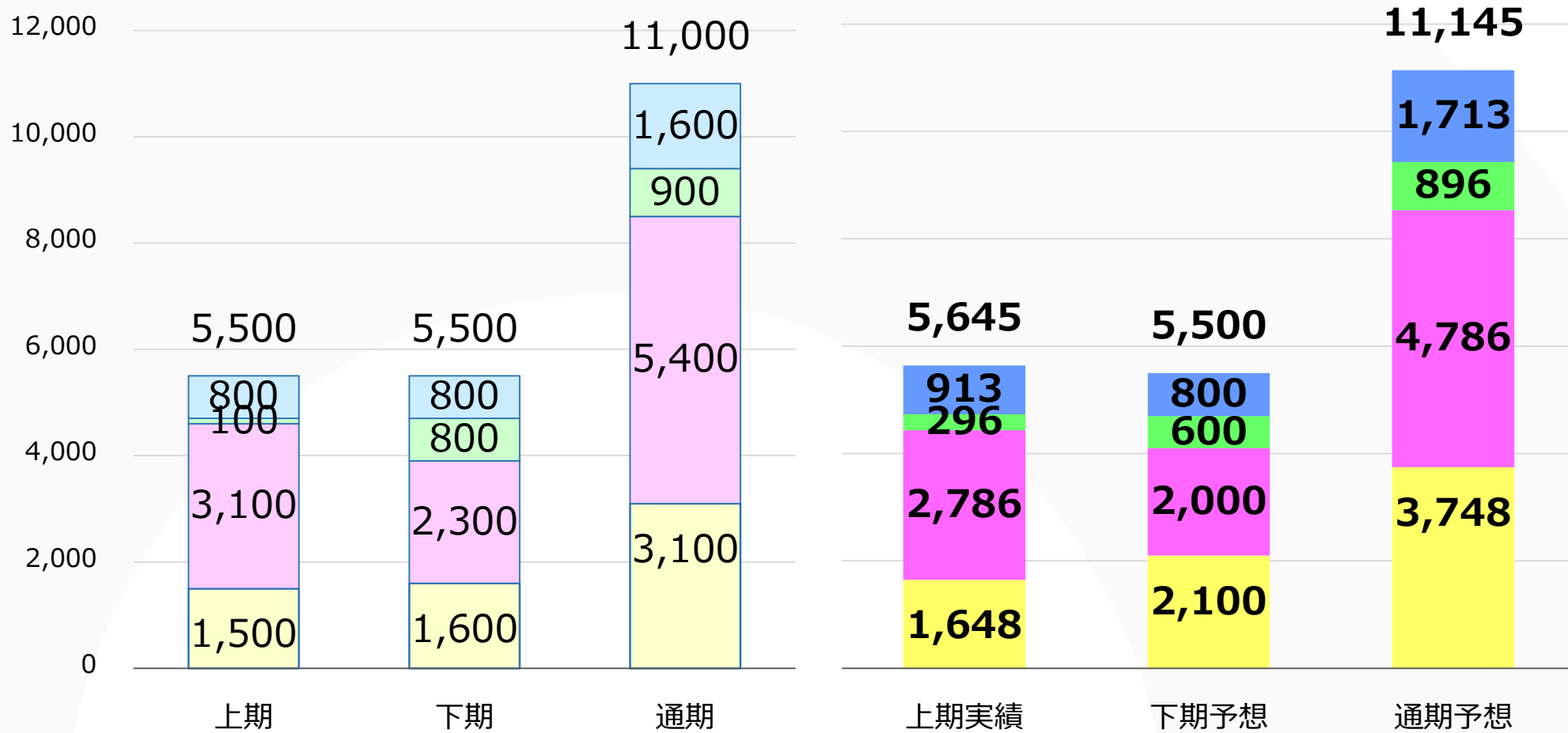
1. デバイスメーカーの次世代電子部品への取組姿勢は継続、サンプル成膜・依頼実験に対応
2. デバイスメーカーの設備投資姿勢は全体的に弱含み
水晶装置は期後半にかけて活発化、光学装置、電子・その他装置は投資計画の延期等により受注は低迷
3. 新型コロナウイルス感染症の影響による海外渡航制限の継続等により、平時に比べ一部事業活動に制約
4. 受注済み案件の生産・納品に注力
5. 経済産業省認定「グローバルニッチトップ企業100選」に選定

業績の見通し及び今後の展望

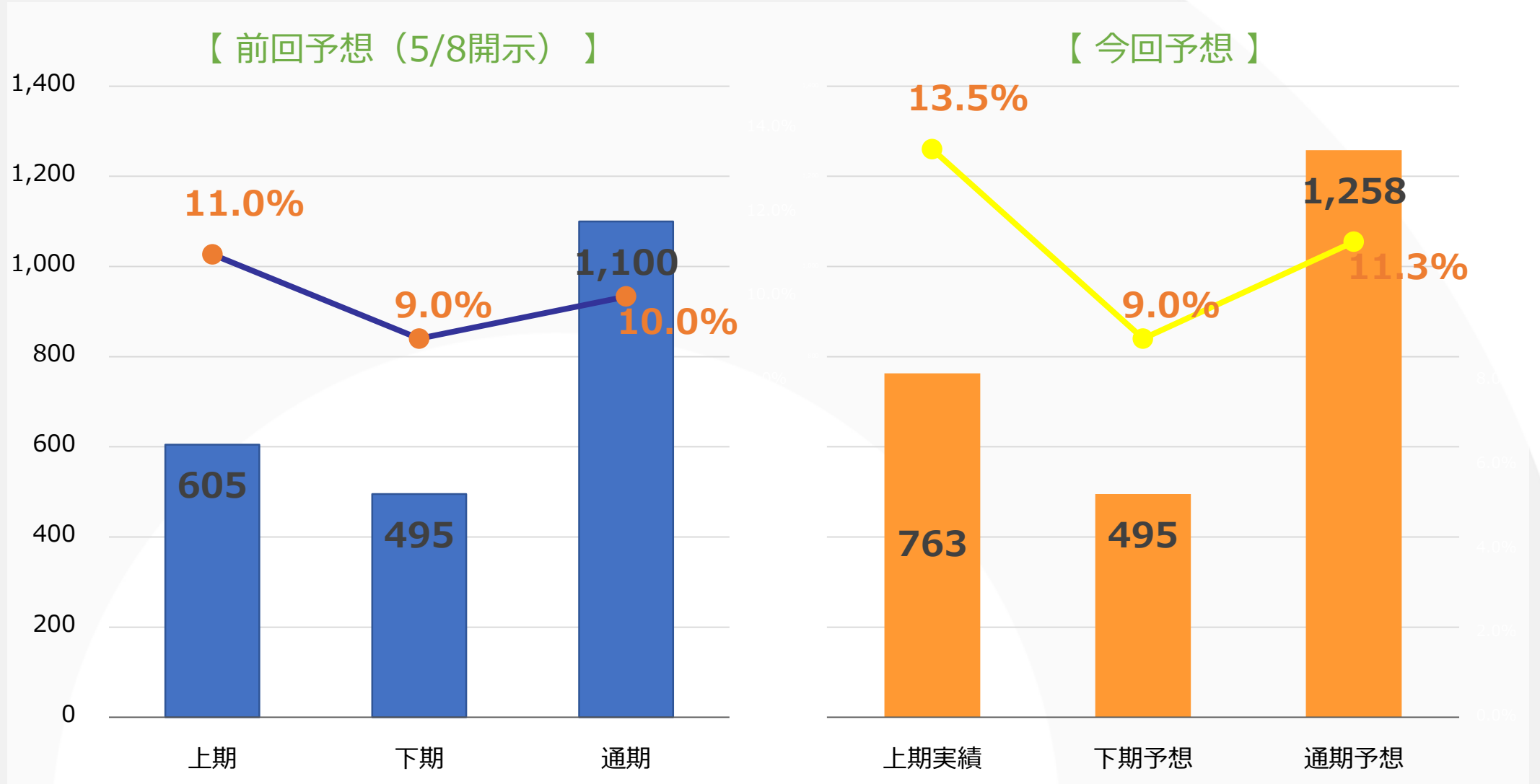
(百万円)	2020年度			直近 予想 (5/8開示)	前年 実績
	上期実績	下期計画	通期 予想 (今回)		
売上高	5,645	5,500	11,145	11,000	10,934
営業利益	745	488	1,233	1,095	1,231
経常利益	763	495	1,258	1,100	1,234
当期純利益	511	338	849	772	856

【 前回予想 (5/8開示) 】

【 今回予想 】



連結経常利益（率） （上期実績と通期予想）



1. 戦略装置の開発（水晶、光学、電子、各分野）
2. 技術力・開発力の強化（新研究開発棟の活用）
3. 顧客との共同開発の実施と成果の実現
4. 品質管理体制のさらなる強化
5. 海外子会社との連携強化（生産能力の強化）
6. 新型コロナウイルス感染症への対応
地域社会、取引先、従業員への安全確保、生産体制の整備等

《注意事項》

本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。

そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おき願います。



株式会社 **昭和真空**
SHOWA SHINKU CO., LTD.